

府開建行第 219 号

平成21年11月18日

沖縄県知事 仲井眞 弘多 殿

内閣府沖縄総合事務局長

竹澤 正明



直轄事業の事業計画（沖縄県関連分）について

平素より沖縄総合事務局所管直轄事業の推進にあたり、格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このほど当局所管直轄事業の平成22年度概算要求予算に関する事業計画をとりまとめましたので、貴県関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

なお、直轄事業に関する情報開示については、今後ともご意見を頂きながら改善に努めて参りますので、ご理解をお願いいたします。

（事業計画は概算要求を基に作成したものであり、今後の変更があり得ること申し添えますのでご理解をお願いします。）

事務担当：（全 般）開発建設部建設行政課企画指導係
（河 川）開 発 建 設 部 河 川 課 計 画 係
（道 路）開発建設部道路建設課計画第一係
（港 湾）開発建設部港湾計画課港湾整備係
（空 港）開発建設部那覇空港 PT 室第一空港係

平成 22 年度概算要求予算に関する 事業計画

(沖縄県関連分)

河川関係
道路関係
港湾関係
空港関係

沖縄総合事務局

河川関係

河川局関係予算概算要求について

1. 全 般

河川局関係予算全体について、必要性・事業効果等を勘案し優先順位づけを徹底するとともに、実施する事業についてはさらなる効率化を図る。

2. 維持管理

既存施設が機能発揮するよう適切な維持管理を行うとともに、既存ストックの有効活用、長寿命化対策を進める。

3. 災害対応・危機管理対策

災害が発生した地域において再度災害の防止対策を優先的に実施するとともに、災害が発生した場合の危機管理体制の充実を図る。

4. 予防的な治水対策

国民の生活の安全安心を確保するため、災害危険度の高い地域における効果的な災害予防対策を重点的に実施するとともに、あわせて気候変動・地球温暖化への適応策を実施する。

5. 良好な河川環境の回復

循環と共生のための社会資本整備を進める観点から、河川の再自然化や湿原の復元、ビオトープの整備など、環境再生のための河川整備を地域のNGOなどと協力しつつ実施するとともに、あわせて観光振興、まちづくり・地域づくりを支援する。

6. その他

(1) ダム建設事業

- ・平成22年度予算におけるダム建設事業の進め方に関する基本的な方針については、政府予算案の提出時までには明らかにする。
- ・ダム建設事業中止等に伴い必要となる水没地域の生活再建等については、今後、所要の検討を行い、必要な措置を講ずる。

(2) 直轄事業負担金の見直し

直轄事業負担金については、維持管理分の地方負担金収入がないものと仮置きして概算要求を行う。その在り方について、今後、予算編成過程で必要な検討を行い、適切に対応していく。

平成 22 年度河川局概算要求事項別総括表

(単位：百万円)

	国 費		
	前年度 予算額	22 年度 概算要求額	対前年度
維持管理	101,928	167,426	1.64
災害対応 ・危機管理対策	246,031	217,465	0.88
予防的な治水対策	274,875	249,650	0.91
良好な河川環境の回復	15,671	12,223	0.78
ダム建設事業	196,169	167,928	0.86
その他	18,291	23,202	1.27
合計	852,965	837,894	0.98

(注) 1. 上記のほか、災害復旧関係事業として国費 50,602 百万円がある。

2. また、上記は治山治水のほか、都市水環境整備事業、特定治水施設等整備事業（住宅特治、下水道特治）、行政部費、横断的調査費を含む。

3. 直轄事業負担金については、維持管理分の地方負担金収入がないものと仮置きして要求したものである。

平成22年度河川局関係予算概算要求総括表

区 分	平 成 2 2 年 度		前 年 度		倍 率		摘 要
	事 業 費 (A)	国 費 (B)	事 業 費 (C)	国 費 (D)	事業費 (A/C)	国 費 (B/D)	
治 山 治 水	1,136,792	791,088	1,255,354	797,921	0.91	0.99	1 国費には前年度剰余金等として平成22年度9,154百万円、前年度10,817百万円を含む。
治 水	1,055,737	745,383	1,165,985	747,854	0.91	1.00	
海 岸	29,736	20,985	32,748	22,637	0.91	0.93	
急傾斜地崩壊対策等	51,319	24,720	56,621	27,430	0.91	0.90	
都市水環境整備事業	46,524	27,344	56,361	32,946	0.83	0.83	
特定治水施設等整備事業	34,780	17,751	40,255	20,300	0.86	0.87	
住宅地基盤特定治水施設等整備事業	13,756	7,040	17,333	8,800	0.79	0.80	2 事業費の平成22年度要求額は、維持管理に係る地方負担金収入がないうと仮置きして計上している。
下水道関連特定治水施設整備事業	21,024	10,711	22,922	11,500	0.92	0.93	3 左記計数のほか、行政部費として国費1,711百万円がある。
小 計	1,218,096	836,183	1,351,970	851,167	0.90	0.98	
災害復旧関係事業	61,984	50,602	60,724	50,602	1.02	1.00	
災害復旧	51,012	41,906	50,820	41,227	1.00	1.02	
災害関連	10,972	8,696	9,904	9,375	1.11	0.93	
合 計	1,280,080	886,785	1,412,694	901,769	0.91	0.98	

(単位：百万円)

平成22年度概算要求河川関係予算に係る沖縄県事業内容等

(単位:百万円)

対象科目	全体事業規模	全体事業費 (百万円)	H21年度当初		H21年度事業内容	H22年度事業内容	H22年度事業進捗見込み (公共費)
			事業費	負担額			
ダム事業							
沖縄多目的ダム建設事業費							
沖縄北西部河川総合開発	大保ダム(H=77m,L=363m) 村道大工又線付 池・大園林道付替他 奥野ダム(H=81m,L=370m)	2,220	4,142	207			
沖縄東部河川総合開発	奥野ダム(H=39m,L=400m) 県道104号線付 替他	850	418	21	大保ダム、試験池水、管理用水力発電設備、大保ダム 仮設設備跡地整備、試験池水学動観測及び解析等		
		1,370	3,724	186	奥野ダム、奥野ダム本体建設工事(基礎掘削 710.400m3)、用地取得2ha、本体掘削面設計照査等		
直轄堰堤維持費			804	40			概ね850百万円
ダム統管	北部ダム統合管理事務所管内全体の管理		99	5	管内ダム管理合理化検討、Sダム調整水路橋修設 工事等	データ表示器更新工事、地震情報システム更新工 事	
堰地ダム	堰地ダムの管理		183	9	堰地ダム管理用制御処理装置更新、機能操作盤設 置等	調整水路橋補修工事、取水設備補修塗装工事	
新川ダム	新川ダムの管理		51	3	新川ダム管理用制御処理装置更新、緊急設備地上 機設置等	堤体照明灯更新工事	
安波ダム	安波ダムの管理		85	4	管理用CCTV更新、ハロン消火設備更新等	調整水路橋補修工事、揚水設備1～3号揚水ポン プ・推進器・継電装置更新工事	
菅久川ダム	菅久川ダムの管理		36	2	ハロン消火設備更新、直流電源装置更新等	流量計設置工事、主・副水位計設置工事	
辺野喜ダム	辺野喜ダムの管理		53	2	管理用CCTV更新、ハロン消火設備更新等	蓄電池更新、利水1号主ゲートシーリング取替工 事	
漢那ダム	漢那ダムの管理		127	7	流量計更新、第二貯水池浚渫等	取水・放流・維持用ゲート側側操作盤更新工事、管 理用CCTV更新	
羽地ダム	羽地ダムの管理		170	8	管理用CCTV更新、放流管点検用ハルブ設置等	利水放流管補修工事、水カコンプレッサー改良設計 業務	
大保ダム	大保ダムの管理		0	0	-	モニタリング調査業務、モニタリング調査結果検討業 務	
合 計			4,946	247			

(別添資料参照)

ダム建設事業について

平成 22 年度予算におけるダム建設事業の進め方に関する基本的な方針については、政府予算案の提出時までには明らかにする。

平成 21 年 10 月 15 日に提出した概算要求においては、ダム建設事業の国費計として、対前年度比 0.86 程度を見込んでいる。

なお、10 月 9 日に前原国土交通大臣より、以下のコメントが発表されている。

「平成 21 年度におけるダム建設事業の進め方などについて、国及び水資源機構が実施している 56 のダム事業のうち、既存施設の機能向上を行っている 8 事業を除く 48 事業については、今後、平成 21 年度内に、①用地買収、②生活再建工事、③転流工工事、④本体工事の各段階に新たに入らないこととし、新たな段階に入ることとなる工事の契約や用地の買収などは行わないこととする。」

平成 21 年度におけるダム事業の進め方などに関する

前原国土交通大臣のコメント

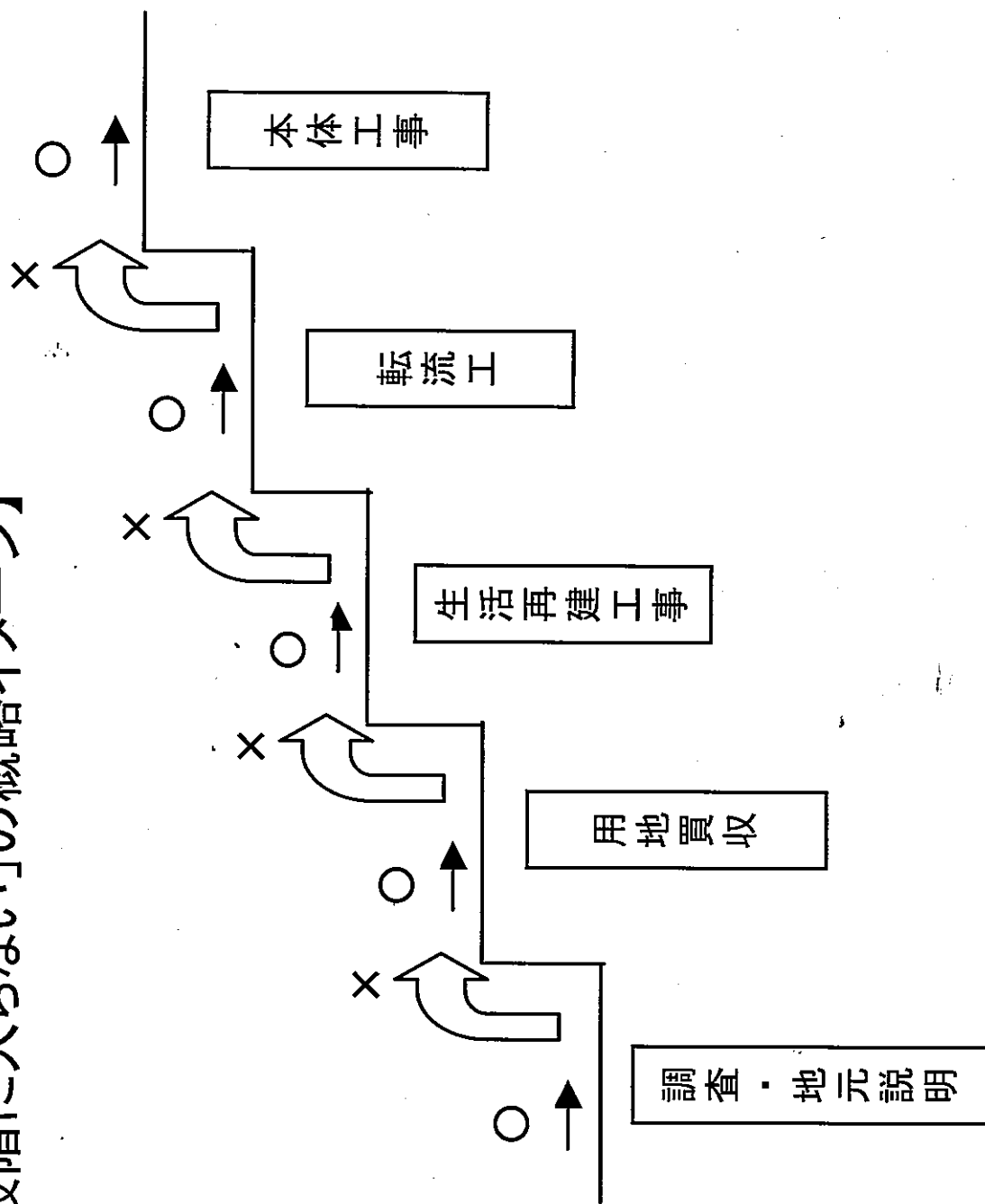
1. 国及び水資源機構が実施している 56 のダム事業のうち、既存施設の機能向上を行っている 8 事業を除く 48 事業については、今後、平成 21 年度内に、①用地買収、②生活再建工事、③転流工工事、④本体工事の各段階に新たに入らないこととし、新たな段階に入ることとなる工事の契約や用地の買収などは行わないこととする。

2. 道府県が実施している 87 のダム事業の平成 21 年度における事業の進め方（工事の発注を含む）については、各道府県知事のご判断を尊重する。

なお、平成 22 年度における 136（注）の個別のダム事業の進め方に関する基本的な方針については、政府予算案の提出時まで
に明らかにすることとしている。

（注）平成 21 年度の 143 事業から、平成 21 年度完成の 6 事業と中止の 1 事業の合計 7 事業を除いたもの

【「新たな段階に入らない」の概略イメージ】



道路關係

平成22年度道路関係 要求概要

1. 基本方針

平成22年度要求については、真に必要な道路事業に重点化するとともに、事業効果の早期発現を図る観点から、開通時期が近いもの、事業年数が短いものを優先することとして、予算の縮減を図る。

また、原則として、新規事業は行わないこととし、事業箇所数について、2割程度の削減を図る。

直轄事業の維持管理費（維持修繕費、除雪など雪寒事業など）については、地方負担金収入がないものと仮置きして概算要求を行う。なお、直轄事業負担金の在り方については、今後、関係府省と調整しつつ、予算編成過程で検討する。

2. 要求概要

（単位：億円）

	22年度要求	21年度当初	伸 率
直轄事業	14,351 (11,137)	17,898 (12,693)	0.80 (0.88)
補助事業	5,053 (3,023)	6,391 (3,719)	0.79 (0.81)

※ 計数は事業費ベース（括弧書き 国費ベース）

※ この他に、有料道路事業等（国費1,039億円）、地域活力基盤創造交付金（国費7,520億円）、地方道路整備臨時貸付金（国費800億円）、行政部費（国費134億円）、高速道路の原則無料化に向けた取組（国費6,000億円）がある。

平成22年度 道路関係要求概要（沖縄県）

<事業費>

（百万円）

	H21	H22要求			
		min	伸率	max	伸率
新直轄	—	—	—	—	—
改築	24,620	20,580	0.84	24,100	0.98
改築等小計	24,620	20,580	0.84	24,100	0.98
交通安全	4,780	3,560	0.74	4,300	0.90
共同溝	—	—	—	—	—
電線共同溝	80	60	0.75	80	1.00
合計	29,480	24,200	0.82	28,480	0.97

※ 交通安全は、交通事故重点対策事業費及び交通安全施設等整備事業費の1種及び2種を示す。

【参考】

<今後供用予定箇所（改築系事業）>

箇所名	供用区間	供用予定年度
国道506号 豊見城東道路	豊見城市名嘉地地内	平成22年度
国道58号 名護東道路	国道58号～国道329号	平成23年度
国道58号 那覇西道路	那覇市若狭～那覇市鏡水間	平成22年度
国道331号 豊見城道路	豊見城市豊崎	平成23年度
国道331号 糸満道路	糸満市西崎～糸満市糸満間 糸満市潮崎～糸満市眞栄里間	平成23年度
国道58号 謝敷拡幅	国頭村字佐手～国頭村字与那	平成24年度
国道58号 恩納バイパス	恩納村字瀬良垣～恩納村字南恩納	平成22年度
国道329号 金武バイパス	金武町字金武～金武町金武浜田	平成22年度
国道329号 与那原バイパス	西原町東崎～与那原町与那原間 西原町東崎地内	平成22年度 平成23年度
国道329号 南風原バイパス	南風原町新川～那覇市真地間	平成22年度
国道331号 中山改良	南城市玉城字志堅原～玉城字中山	平成22年度

<箇所数>

（箇所）

	H21	H22	対前年
改築等	21	19	0.90
交安等	38	11	0.29
合計	59	30	0.51

- ・H22改築事業箇所は、石川バイパス、摩文仁改良が完成したことによる減。
- ・交通安全、電線共同溝は事業箇所の完成による減。
- ・新規事業化箇所は無い。

平成22年度概算要求 道路関係(直轄) 沖縄県

改築系事業費(交通円滑化・地域連携・交通連携・沿道環境・交通安全・種(改築))

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成21年度当初 事業費		H21年度事業内容	H22年度予定事業内容	H22年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道58号	58号沿道環境事業	L=5.4km	265	380	19	電線共同溝工 L=860m	・電線共同溝 ・用地買収	用地買収 12~17億円程度 事業進捗率約100% 事業進捗率約53%、平成23年度供用予定 <北谷地区>	<宇地泊地区> 用地買収率約100% 事業進捗率約53%、平成23年度供用予定 <北谷地区>
国道331号	331号沿道環境事業	L=2.1km	110	480	24.0	用地買収 A=1,200m	・用地買収	用地買収 3~4億円程度 事業進捗率約70% 事業進捗率約56%	用地買収率約70% 事業進捗率約56%
国道58号	名蔵東道路	L=6.8km	962	2,600	130.0	用地買収A=100m2、名蔵東道路2号トンネル(L=1,170m)	・1号トンネル設備、2号トンネル設備 ・用地買収	用地買収 14~20億円程度 事業進捗率約67% 国道58号~国道328号 平成23年度供用予定	用地買収率約67% 国道58号~国道328号 平成23年度供用予定
国道58号	越谷道路	L=6.0km	620	100	5.0	用地買収 A=100m2、道路詳細設計 地元調整	・構造物詳細設計	用地買収 0~1億円程度 事業進捗率約90% 事業進捗率約23%	用地買収率約90% 事業進捗率約23%
国道331号	豊見城道路	L=4.0km	405	1,620	81.0	報得高架橋(L=664m) 上部工 92m 与根 高架橋(L=1,569m) 上部工 402m	・与根高架橋上部工、報得高架橋上部工	用地買収 10~11億円程度 事業進捗率約72% L=1,06m(2/4) 平成23年度供用予定 豊見城市区界	用地買収率約72% L=1,06m(2/4) 平成23年度供用予定 豊見城市区界
国道331号	糸満道路	L=3.4km	550	2,960	148.0	用地買収 A=1,200m2、糸満高架橋 (L=931m) 上部工 931m	・糸満高架橋上部工、真栄里地区改良	用地買収 38~41億円程度 事業進捗率約61% 糸満市西崎~糸満市糸満間 L=1.3km(2/4) 平成23年度供用予定 糸満市西崎~糸満市真栄里間 L=1.0km(2/4) 平成23年度供用予定	用地買収率約61% 糸満市西崎~糸満市糸満間 L=1.3km(2/4) 平成23年度供用予定 糸満市西崎~糸満市真栄里間 L=1.0km(2/4) 平成23年度供用予定
国道58号	座津武防災	L=1.4km	38	740	37.0	用地買収A=1,800m2、座津武トンネル (L=569m)	・トンネル設備、座津武地区改良	用地買収 5~10億円程度 事業進捗率約47% 事業進捗率約0%	用地買収率約47% 事業進捗率約0%
国道58号	樹数拡幅	L=3.3km	38	900	45.0	用地買収A=1,500m2、佐手地区道路改良 (A=6,900m2)、佐手橋(L=58m) 下部工3 基、上部工	・佐手橋、前川橋、佐手地区道路改良	用地買収 11~14億円程度 事業進捗率約48% 国道331号佐手~国領村字与那	用地買収率約48% 国道331号佐手~国領村字与那
国道329号	宜野座改良	L=2.7km	66	140	7.0	用地買収A=19,000m2、惣慶地区埋蔵文 化財調査	・用地買収 ・2工区改良工事促進	用地買収 1~2億円 事業進捗率約67% 事業進捗率約78%	用地買収率約67% 事業進捗率約78%
国道329号	金武バイパス	L=5.6km	152	260	13.0	用地買収A=400m2、2号跨道橋梁設 計、金武地区道路改良(L=1,050m2)	・3工区補修、金武地区交差点改良、2工 区跨道橋、用地買収	用地買収 6~7億円程度 事業進捗率約57% 金武町字金武~宜野座武田 L=2.2km (2/2) 平成22年度供用予定	用地買収率約57% 金武町字金武~宜野座武田 L=2.2km (2/2) 平成22年度供用予定

(単位:百万円)

平成22年度概算要求 道路関係(直轄) 沖縄県

改築系事業費(交通円滑化・地域連携・交通連携・交通環境・交通事故防止種(改築))

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模 (価円)	平成21年度当初		H21年度事業内容	H22年度予定事業内容	H22年度事業進捗見込み	備考
			事業費	負担金				
国道506号	豊見城東道路	L=6.2km 1272	400	20.0	用地買収A=700㎡ 交通安全施設工 1,000m	交通安全施設工	供用必要額 1~2億円程度	用地進捗率約98% 事業進捗率約92% 豊見城市名簿地 L=10km(2/4) 平成22年度供用予定
国道58号	洲添北道路	L=2.0km 175	840	42.0	用地買収 A=2,600㎡ 橋梁詳細設計	・港川、牧港高架橋仮橋	12~13億円程度	用地進捗率約24% 事業進捗率約12%
国道58号	那覇西道路	L=3.0km 700	7,060	353.0	若狭高架橋(L=801m) 上部工311m BOX トンネル L=100m	・若狭高架橋上部工、舗装工、松山線改良	供用必要額 55~56億円程度	事業進捗率約81% 用地進捗率100% 知事市若狭~那覇市線水間 L=30km(4/6) 平成22年度供用予定
国道58号	恩納バイパス	L=5.1km 330	740	37.0	用地買収A=300m2、恩納BPG9号橋 (L=38m) 上部工、瀬良垣地区~恩納地区 舗装工(A=35,000m2)	・恩納バイパス舗装、恩納地区交差点改 良、防犯施設工事 ・用地買収A=1,000㎡	供用必要額 8~9億円程度	用地進捗率約99%、事業進捗率約68% 恩納市字瀬良垣~恩納市字南恩納 L=5.1km(2/4) 平成22年度供用予定
国道58号	恩納南バイパス	L=6.5km 250	1,820	81.0	用地買収A=10,000m2、恩納南BPG1号橋 橋梁設計、谷茶地区~仲泊地区舗装工 (A=34,000m2)	・仲泊大橋床板工事、恩納南BPG1工区改 良 ・用地買収	8~10億円程度	用地進捗率約94% 事業進捗率約87%
国道58号	兼手納バイパス	L=3.2km 286	100	5.0	関係機関協議の推進	・道路予備設計	0~1億円程度	用地進捗率約95% 事業進捗率約10%
国道331号	石川バイパス	L=8.2km 475	200	10.0	石川橋(L=41m) 上部工	—	—	H21事業完了予定
国道329号	与那原バイパス	L=4.2km 470	140	7.0	用地買収 A=5,000㎡	・西原地区改良、一号橋下部工 ・用地買収	供用必要額 8~9億円程度	用地進捗率約70% 事業進捗率約41% 西原町西原~与那原町与那原 L=0.5km(2/4) 平成22年度供用予定 西原町西原橋内 L=0.7km(2/4) 平成23年度供用予定
国道329号	南風原バイパス	L=2.8km 450	0	0.0	用地買収 A=6,000㎡	・草地地区改良 ・用地買収	供用必要額 11~12億円程度	用地進捗率約35% 事業進捗率約15% 南風原町新川~那覇市真地間 L=0.3km(2/4) 平成22年度供用予定 H21事業完了予定
国道331号	摩文に改良	L=2.0km 42	40	2.0	橋梁工 2,000m 通信設備工 2,000m	—	—	—
国道331号	中山改良	L=2.1km 82	0	0.0	中山橋(L=62m) 上部工 中山地区改良 L=320m	・中山地区改良、舗装工 ・用地買収	供用必要額 1~2億円程度	用地進捗率約50% 事業進捗率約82% 那覇市五郎字地蔵原~玉城字中山 L=0.9km(2/2) 平成22年度供用予定
計			21,320.0	1,066.0				

(注)合計は四捨五入の關係で合致していない場合がある。

(注)備考欄の進捗率は、平成21年9月時点

平成22年度概算道路関係(直轄)事業費

無電柱化推進事業費(電線共同溝)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (百万円)	平成21年度当初	H21年度事業内容	H22年度予定事業内容	H22年度事業進捗見込み	備 考
				事業費				
一般国道58号	黒手納地区 電線共同溝	L=1.0km	220	50	本体工事	—	—	H21年度:L=1.0km供用
	宇地泊地区(真志音) 電線共同溝	L=2.2km	660	20	本体設計	一部工事	0.3億円~0.4億円	事業進捗 約10% H21年度事業化
	金武地区 電線共同溝	L=1.7km	400	10	本体設計	一部工事	0.3億円~0.4億円	事業進捗 約10% H21年度事業化

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

延暦元年3月、平成22年の進抄御製(社)

平成22年度概算要求 道路関係(直轄) 沖縄県

交通事故重点対策事業費・交通安全施設等整備事業費(一環)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成21年度当初		平成21年度事業内容	平成22年度予定事業内容	H22年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
一般国道58号	嘉手納口一タリ一改良	1箇所	66.1	180		・工事	・工事	供用必要額0.1~0.2億円程度	・用地進捗率約100% ・事業進捗率約99% ・H22年度完成
	塩屋地区歩道整備	L=1800m	4.8	140		・工事	・工事	供用必要額1.5~1.8億円程度	・事業進捗率約29% ・H22年度完成
	H21完了			460	23				
一般国道329号	H21完了			400	20				
一般国道330号	コザ十字路交差点改良	1箇所	30.8	440	22	・用地買収	・用地買収 ・工事	供用必要額5.6~6.0億円程度	・用地進捗率約65% ・事業進捗率約76% ・H23年度完成
	我如古交差点改良	1箇所	39.6	1,280	64	・調査設計 ・用地買収		供用必要額12.4~14.6億円程度	・用地進捗率約00% ・事業進捗率約34% ・H24年度完成
	H21完了			300	15				
一般国道331号	与座地区歩道整備	L=4800m	27.7	360	18	・調査設計 ・用地買収	・用地買収	供用必要額4.8~6.8億円程度	・用地進捗率約00% ・事業進捗率約18% ・H24年度完成
	与那原地区歩道整備	L=3100m	6.8	200	10	・工事	・工事	供用必要額4.0~4.8億円程度	・事業進捗率約30% ・H22年度完成
	新里南交差点改良	1箇所	3.3	20	1	・調査設計 ・用地買収	・用地買収	0.3~0.4億円程度	・用地進捗率約00% ・事業進捗率約 0%
	新里交差点改良	1箇所	5.7	20	1	・調査設計 ・用地買収	・用地買収	0.3~0.4億円程度	・用地進捗率約00% ・事業進捗率約 4%
	津波古交差点改良	1箇所	5.5	20	1	・調査設計 ・用地買収	・用地買収	0.3~0.4億円程度	・用地進捗率約00% ・事業進捗率約 4%
	H21完了			40	2				
計				3,860	193				

平成22年度概算要求 道路関係(直轄) 沖縄県

交通事故重点対策事業費・交通安全施設等整備事業費(二種)

(単位: 百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成21年度当初		平成21年度事業内容	平成22年度予定事業内容	H22年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
一般国道58号	-	-	-	622	31.10	防護柵、区画線、情報提供機器(道路情報板)	防護柵、道路標識、区画線、道路照明	減少傾向 (4.1~4.9億円程度)	
一般国道329号	-	-	-	13	0.65	区画線、情報提供機器(道路情報板)	区画線、道路照明、情報提供機器(道路情報板)	増加傾向 (0.7億円程度)	
一般国道330号	-	-	-	124.2	6.21	防護柵、区画線、情報提供機器(道路情報板)	防護柵、区画線	減少傾向 (0.4億円程度)	
一般国道331号	-	-	-	17.6	0.88	区画線、情報提供機器(道路情報板)	防護柵、区画線、情報提供機器(道路情報板)、道路照明	増加傾向 (1~1.4億円程度)	
一般国道332号	-	-	-	0.8	0.04	区画線、情報提供機器(道路情報板)	区画線	前年並み (0.02億円程度)	
一般国道506号	-	-	-	142.4	7.12	区画線、情報提供機器(道路情報板)	区画線、情報提供機器(道路情報板)	減少傾向 (0.2億円程度)	
計				920	46				

沖縄県における平成22年度の維持管理関係費

沖縄県

(単位:百万円)

	平成21年度当初		平成22年度見込み (事業費)
	事業費	地方負担	
維持管理関係費	4,753	238	38 億円 ~ 58 億円

(注) 維持管理関係費とは、維持修繕費、沿道環境改善事業費(修繕)、雪寒地域道路事業費の全体額です。

(注) 平成22年度見込みは、今後の予算編成の過程で変更の可能性があります。

港 灣 關 係

平成22年度概算要求 港湾関係(直轄) 沖縄県

単位:百万円

港湾名	プロジェクト名	事業規模	全体事業費	平成21年度当初事業費		平成21年度事業内容	平成22年度予定事業内容	平成22年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担額				
中城湾港	新港地区多目的国際ターミナル整備事業	水深11m	41,200	3,800	190	泊地(-11.0m)	泊地(-11.0m)	減少傾向	中城湾港泊地地区埋立事業については、現在、工事を中断中。
計				3,800	190				

空 港 関 係

平成22年度概算要求 空港関係(直轄) 沖縄県

単位:百万円

空港名	プロジェクト名	事業規模	全体事業費	平成21年度当初事業費		平成21年度事業内容	平成22年度予定事業内容	平成22年度 事業進捗見込み	備考
				事業費	負担額				
那覇空港	空港整備事業(機能高質化)	エプロン舗装 125,500㎡	-	869	43	エプロン舗装の新設	エプロン舗装の新設	減少傾向	
		排水工 1,320㎡	-	143	7	排水工の改良推進	排水工の改良推進	増加傾向	
		幹線ダクト 1式	-	0	0	-	エプロン照明用幹線ダクトの新設	増加傾向	
	空港整備事業(安全安心)	用地造成1式 電源施設1式	-	70	4	空港施設及び電源施設耐震 対策の推進	-	減少傾向	
計				1,082	54				

(参考) 大阪航空局実施予定の負担金対象事業

単位:百万円

空港名	プロジェクト名	事業規模	全体事業費	平成21年度当初事業費		平成21年度事業内容	平成22年度予定事業内容	平成22年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担額				
那覇空港	空港整備事業(機能高質化)	進入灯橋梁1式 電源施設	—	433	22	進入灯橋梁化事業の推進 幹線タクト整備	進入灯橋梁化事業の推進 幹線タクト整備	減少傾向	
	空港整備事業(一般)	用地造成1式 電源施設1式	—	374	19	民有地買収の推進 電源施設改良	電源施設改良	減少傾向	
	空港整備事業(安全安心)	用地造成1式 電源施設1式	—	27	1	照明施設及び電源施設耐震 対策の推進	—	減少傾向	
計				433	22				
合計				1,515	76				

※大阪航空局実施予定の事業については、別途、大阪航空局から事業計画の通知を行う予定です。